

まちづくり懇談会（多寄地区） いただいたご意見

日時：令和 7 年 2 月 17 日 18：00～19：20

市参加者：渡辺市長、大橋総務部長、丸市民部長、東川健康福祉部長、坂本経済部長、
三上生涯学習部長、増田企画課長、萩田企画課副長、企画課職員

市民参加人数：19 人

（１）総合計画の基本的な考え方について（資料 1）

■ご意見 1

- ・地元では、健康、安心・安全、子育て、農業、日向地区の宝物を柱にした地域住民による地区別計画「タヨロマの里」を作成した。この 4 年間はその計画に基づいて活動してきたが、計画通りに活動はできなかった。次期まちづくり計画の策定にあたり、検証作業を実施してはどうか。

■回答 1

- ・前計画は地区ごとにワークショップを実施。たくさんのご意見をいただいた。コロナもあり、各地区なかなか活動に取り組めない時期もあった。今後の計画策定作業においては、何かの形で検証内容を反映させていくようにしたい。

■ご意見 2

- ・地区別計画を一本化するということが、これまでどおり地区ごとに作成するのがいいのでは。
- ・地区別計画に関連でいくと、平成の合併が良かったのか（自治体を大きい単位に統合を進めたことは失敗だったと考える方が多い）という議論がなされており、音威子府は多寄町より人口が少ないなか、16～17 億/年の財政で機動性のある柔軟なまちづくりを進めており、音威子府のように町や村で合併しなかった地域へは都市圏の移住者や関心の度合いが高く、大きい単位でやるのが良いことではないと考えている。地区別計画についても同様で、大きい単位で行うのではなく、最低でも出張所区域と朝日町はそれぞれ地区別計画を作るべき。一本化すると議論に参加する方も限られてくる。多寄は、5 回のワークショップのほかにも有志で議論してきたこともあり、町民は現在の地区別計画に愛着を持っている。今回の住民幸福度調査の結果が良好だったのも、地区別計画をみんなで作ったからこそ。2050 年 8,600 人を展望しているが、このままでは夢や希望が持てない。地

区別計画の一本化は市議会議員も了承のことだと思うが、市民のご意見を聞かずに一本化に結論づけたことは民意が反映されていないのではないか。また、検証作業も含めて今後地区でワークショップを開催してはどうか。

■回答 2

- ・検討する。

(2) 持続的なまちづくりについて (資料 2, 3)

■ご意見 1

- ・老人クラブ関連の各補助金が見直しとなっているが、市民の合意は得ているのか。また、補助金の利用実態を把握のうえ使いやすい補助金にして欲しい。

■回答 1

- ・老人クラブ関連の補助金について、老人クラブ連合会役員と議論を重ねている。また、補助対象経費は市の規則に基づくものであり、社会通念上認めてさし支えない経費を対象としているが、一部見直しが必要な経費もあり、令和 7 年度予算は現行の補助内容とするものの、連合会役員との議論を交えつつ令和 8 年度予算から見直したい。

■ご意見 2

- ・今日の資料の内容に夢や希望はない。これから夢や希望を持てる取り組みの内容を盛り込むとして 1 年間の議論で間に合うのか。また、中多寄小や中士別小の今後の利活用は。

■回答 2

- ・事業の廃止や施設の統合以外にも庁内で議論を進めている。また、計画の策定作業は令和 6 年 4 月から着手しており、庁内で計画の構成などを議論してきたほか満足度調査も実施している。今後夢や希望が持てるような計画にしていきたい。中多寄小は、特定遊休財産による公募を行っているが、事業者の選定には至っていないところ、中士別小は、今後の利活用について地域とも協議していきたいが、老朽著しく解体の可能性が大きい。

■ご意見 3

- ・文化センター大ホールについて、自身が日向神代神楽愛好会に所属していることもあり、いつかは大ホールで演技してみたいと思っている。大ホールの利用者も多いなか、本当にサンライズホールに統合することが良いのか。また、つくもカーリング場について、士別はオリンピックも輩出しているが、カーリング協会との議論はどうなっているか。

■回答 3

- ・朝日町までの距離の問題があることも承知している一方、大ホールの利用は減少していき
- ているほか、一番の問題は設備の老朽化である。今後も引き続き関係者や利用者と協議を

進めていきたい。また、カーリング協会とはこれまでも議論してきており。反対する声はいただいている。隣接するスケートリンクも施設の老朽化による存続の問題があるため、あわせて引き続き検討を進めたい。

■ご意見 4

- ・施設を朝日町に統合する場合、交通の確保など代替の案などは示されないのか。示していただかないと前向きな展望が持てない。スクラップした事業等で確保した財源を、公共サービスが低下しないための代替案に充当するなどのビジョンがあれば教えて欲しい。

■回答 4

- ・事業廃止や施設統合のほか、例えば朝日中、まなべーる、東高校、総合体育館は、具体的な方向性は決定していないが庁内で鋭意検討を進めている。総合体育館や東高校については、老朽著しく建て替えなければ存続が難しい状況もあるなか、存続に向けた検討を進めているものの方向性が決定していないため、継続協議としているところ。
- ・朝日中学校は耐震基準を満たしていない。地域や保護者との協議はこれからも進めていかなければならないが、糸魚小学校校舎と統合のうえ義務教育学校として運営していくことを目指している。
- ・先日、上川23市町村長による会議が開かれた。会議では、どの地域も老朽化した施設の今後のあり方が共通の課題となっているなか、広域連携による解決の方法も模索している。

■ご意見 5

- ・の一むの廃止提案があるが、朝日に統合するのではなく中央市街地にある方が良いのではないか。

■回答 5

- ・の一むについて、外観の良好な状態だが、設備が老朽化しており、更新せずに朝日に統合するに至った。の一む関係者、利用者と協議を重ねている。また、今後（統合後も）は利用増に繋がるような取り組みについても検討していきたい。

■ご意見 6

- ・朝日において公民館の廃止が多いが、公民館はコミュニティの形成において重要な役割を担っている。多寄も公民館運営費が縮小となる見通しだが、拡大していただきたい。

■回答 6

- ・朝日の公民館について、地域住民と協議を重ねてきており、方向性は統合に変わらない。多寄公民館の運営費について、今後全市的に縮小していく方針であるが引き続き検討を進める。

■ご意見 7

- ・持続可能なまちづくりについて、事業などの廃止や見直し提案ばかりで、夢や希望も持てない。地域との対話ということでまちづくり懇談会を設けているが、合意形成へのアリバイづくりではないか。

■回答 7

- ・夢や希望の持てる取り組みもある。検討を進めているので今後示していきたい。

(3) その他

ご意見なし